

令和7年度 第1回羽島中学校学校運営協議会 議事録

1	日 時	令和7年4月30日（水） 14:00～15:30
2	場 所	羽島中学校 図書室（北舎2階）
3	出席者	<p>22名</p> <p>足近町自治委員会長、小熊町・新生町自治委員会長、正木町自治委員会長、小熊コミセン館長、正木コミセン館長、足近コミセン協議会長、小熊コミセン協議会長、正木コミセン協議会長、小熊地区青少年育成推進員代表、正木地区青少年育成推進部会長、足近地区主任児童委員、足近地区主任児童委員、小熊地区主任児童委員、小熊地区主任児童委員、正木地区主任児童委員、地域コーディネータ、地域コーディネータ、地域コーディネータ、PTA 会長、教育支援センター所長補佐、羽島中校長、羽島中教頭</p>
4	議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 委嘱書の交付 2 学校長あいさつ 3 学校運営協議会会則、及び役員選出 4 羽島中学校 グランドデザイン（校長） <ul style="list-style-type: none"> ・羽島中学校 職員組織表【校務分掌】 ・羽島中学校 学校運営機構図 5 羽島中学校 運営協議会 活動計画 6 交流 <ul style="list-style-type: none"> ・学校ボランティア 人材バンクに協力したい。 ・地域、住民、学校の参画連携→ふれあいながら地域を盛り上げる。 ・小学校から中学校にあがるのが怖い。ボランティアに多く参加してくれた。 ・地域で小学生が減っている。行事参加が減ってきているので、中身を考えたい。 ・ボランティア参加が多く、感謝している。企画の段階から活動できるとよい。見守りをしつつ挨拶にも力を入れていく。 ・親のボランティア参加が難しい。 ・中学生のボランティア参加の顔ぶれが同じなのでほりおこしをしたい。 ・絆会議、生徒主役で吸い上げてもらいたい。 ・60年ぶりに校門をくぐりました。まさき夢づくり少年隊にたくさん参加している。 ・小学校の挨拶運動、読み聞かせに参加。通学路のごみが気になっている。 ・見守りをしながら子どもたちと一緒に学校に行っている。 ・学校運営協議会、話し合いを3回している。学習のレベル、プロ集団として基礎力

		<p>をつけてほしい、ボランティア企画、計画の段階から参加してもらい地域と密接になる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒数が10年前の800人代から500人代に減っている。学校経営、熱い思いが伝わってきた。 ・行事削減。授業に力を入れてください。 ・PTA活動が簡素化されている。そのため人と会う機会が減った。バランスをとること難しい。 ・絆会議、例年は挨拶に重点を置いていたが、昨年度は「ほかほかリレー」に取り組んだ。「いってらっしゃい」「おかえりなさい」も増えた。
5	連絡等	<p>○次回、第2回学校運営協議会は大縄大会、第3回学校運営協議会は合唱祭の参観とする。</p>